

## 令和5年度 生活科 授業改善推進プラン

大田区立嶺町小学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

- ・学校、家庭、地域などの対象と直接関わる活動を充実させ、興味関心をもって学習に取り組み、多くの気づきを得られるようにすることができた。
- ・これまでの学習や他教科と関連付けて気づきを得られるよう、教師の声かけを工夫することができた。
- ・見る・聞く・触れる・作る・探す・育てる・遊ぶなどを使って、体験・活動をし、児童の気づきを大切にしていけることができた。

#### (2) 課題

- ・児童の思いや願いに寄り添い、多様な広がりを生む学習活動を工夫していくことが課題。
- ・一人一人の気づきを全員で共有し、全体で高めていくことが課題。

### 2 今年度の分析（観点別）

#### 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活上必要な習慣は、身に付いている。</li> <li>・生活上必要な技能には、個人差がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で気付いたことや分かったことを表現することが好きな児童は多い。</li> <li>・友達の意見を聞いたときに、自分の考えと比べることに課題がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童自らが、自分で決めた物事に向かって働きかけを行っていくのは、まだ不十分である。</li> </ul>

### 3 授業改善のポイント（観点別）

#### 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な気づきの中でも、特に自分自身についての気づきを大切にしていく。</li> <li>・生活上必要な習慣や技能は、児童の思いや願いを実現する過程において身に付けていく。</li> <li>・地域の生活環境を生かしたり、児童の生活経験などの実態を考慮したりして学習活動を選定していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分自身や自分の生活について、見付ける、比べる、例える、試す、見通す、工夫するなどの学習活動により、創造的に考えられるようにする。</li> <li>・気付いたことや考えたこと、楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、劇化などの多様な方法により表現し、それを伝え合い、交流する場を工夫していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が、思いや願いに基づいて、身近な人々、社会及び自然に、自分から接近し、働きかけることにより、満足感や達成感などのやり遂げたという気持ちを強く味わい、自分のよさや可能性に気付くことができるようにする。</li> </ul>